

事務事業名		生活環境保全事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)			
政策体系	基本目標	1 地域の特色を活かした快適なまちづくり					事業区分	担当組織	担当部	市民生活部	担当課	環境政策課	
	政策	3 環境にやさしいまちづくり						担当係	環境保全係	担当課長名	大越 裕之		
	施策	2 良好な生活環境と豊かな自然環境の保全						新規事業・継続事業	継続事業				
	基本事業	1 良好な生活環境の保全						実施計画事業・一般事業	一般事業				
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名		市単独事業・国県補助事業	市単独事業				
	7730	一般	4	1	6	生活環境保全事業		任意的事業・義務的事業	任意的事業				
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	S56年度～ 年度		根拠法令 条例等	騒音規制規制法、振動規制法、 佐野市きれいなまちづくり条例		実施方法	直営				
								事業分類	その他市民に対する事業				
								リーディングプロジェクト	該当なし				
								市長マニフェスト	該当なし				

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)								
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)		平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)						
典型7公害の苦情に対する事業所への指導とあき地苦情に対する管理者への指導、監督等を実施する。 また、市に係る公害としての騒音、振動及び悪臭に係る測定等を実施する。 更に福島第1原子力発電所の事故により放出された放射能による空間放射線量の測定等を実施する。		公害苦情及びあき地苦情の対応及び指導 交通騒音、環境騒音に係る測定 空間放射線の測定と公表						
		活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
		道路等騒音の測定	件	13	13	13		
		公害の苦情	件	116	96	80		
		あき地の苦情	件	155	150	120		
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)								
市民の安心安全な生活		対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
		市民人口	人	123,182	122,582	121,522		
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)								
目的		環境基準を満足させる						
		成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
		騒音の環境基準達成率	%	94.3	100.0	100.0		
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)								
良好な生活環境が維持されている		上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
		近隣公害苦情件数	件	271	246	200		

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費	財源内訳	単位	25年度(実績)		26年度(実績)		27年度(目標)		28年度(目標)		29年度(目標)	
			項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
投入量	国庫支出金	千円	176		121							
	県支出金	千円										
	地方債	千円										
	その他	千円	302		241		117					
	一般財源	千円			214		777					
	事業費計(A)	千円	478		576		894		0		0	
	事業費の内訳	千円	8報償費	17	8報償費	17	8報償費	22				
			9旅費	0	9旅費	5	9旅費	5				
			11需用費	221	11需用費	358	11需用費	485				
			12役員費	217	12役員費	189	12役員費	382				
27公課費			23	27公課費	7	27公課費	0					
人件費			人	2		2		2				
のべ業務時間	時間	3,200		3,200		3,500						
人件費計(B)	千円	12,451		12,611		13,794		0		0		
トータルコスト(A)+(B)	千円	12,929		13,187		14,688		0		0		

事務事業名	生活環境保全事業	担当部	市民生活部	担当課	環境政策課	担当係	環境保全係
-------	----------	-----	-------	-----	-------	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	騒音規制法、振動規制法、悪臭防止法の制定等により市の事務として実施している。また、福島第1原子力発電所の事故を受け、空間放射線のモニタリングを実施している。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	法規制により、特定事業場等の改善は図られ、規制基準等はほぼ遵守されている。法に抵触しなくても、不快に感ずる市民からの苦情が多数ある。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	より快適な環境を求める住民と、法規制の基準以上の対策に取り組もうとする事業者の姿がある。自主的に周辺環境に配慮する事業場が増えている。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	現状維持により対象外とする。

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	理由・改善案	良好な生活環境の保全に直結している。
	結びついている		
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	理由・改善案	法律や条例による規制であるので、測定及び指導監督及びは市において実施しなければならない。
市が行わなければならない			
③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	理由・改善案	見直しの必要はない。	
妥当である			
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	理由・改善案	きれいなまちづくり推進条例が施行され、条例の内容の周知等により成果向上が見込まれる。
	成果向上余地がある程度ある		
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	理由・改善案	類似事務事業名 「佐野市の環境」発行事業 光科学スモッグ対策事業 2事業とも本事業の範疇に含まれるため統合することが可能
類似事務事業があり統合・連携できる・している			
* 類似事務事業があれば、名称を記入			
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	理由・改善案	苦情対応が主なものとなり、人的対応が中心となる。事業費は、測定機器の校正等の必要最低限のものなので、削減は難しい。
	削減の余地はない		
公平性 評価	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	理由・改善案	公害等の被害の対応、未然防止を目的としており、被害者の救済、発生防止の為のものであり、受益者は存在しない。
	受益者負担を求める必要がない		
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？) 環境基本法、公害関係法令及び佐野市きれいなまちづくり条例により実施しているので、常に対応しなくてはならない。		

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																							
事業統合・連携	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																								
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。) きれいなまちづくり条例に基づく指導啓発を進める	<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上		○		維持			×	低下		×	×	
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上		○																						
	維持			×																					
	低下		×	×																					